

令和7年度中小企業診断士第2次試験 事例Ⅲ

第1問(配点20点)

(a)

強	み	は	、	①	安	定	的	な	原	材	料	仕	入	体	制	、	②	高	付
加	価	値	な	製	品	分	野	に	参	入	可	能	な	、	循	環	型	社	会
構	成	の	一	翼	と	し	て	の	設	備	と	工	程	、	等	で	あ	る	。

(b)

弱	み	は	、	①	工	程	管	理	の	甘	さ	に	よ	る	業	務	効	率	の
低	さ	、	②	今	後	拡	大	が	見	込	ま	れ	る	紙	加	工	品	ニ	一
ズ	の	拡	大	に	対	す	る	営	業	力	の	不	足	、	等	で	あ	る	。

第2問(配点30点)

①

課	題	は	、	原	料	紙	の	ロ	ス	削	減	で	あ	る	。	改	善	策	は	、
作	業	標	準	化	に	よ	り	ベ	テ	ラ	ン	作	業	者	の	暗	黙	知	を	
形	式	知	化	し	、	機	械	セ	ッ	ト	時	の	ム	ダ	を	削	減	す	る	。

②

課	題	は	、	残	業	代	の	削	減	で	あ	る	。	改	善	策	は	、	I
T	化	に	よ	り	製	造	計	画	の	共	有	を	効	率	化	し	、	突	発
的	な	計	画	変	更	に	よ	る	工	程	の	混	乱	を	抑	え	る	。	

本解答例は学校法人大原学園が独自に作成したもので、予告なしに内容を変更する場合があります。また、本解答例は学校法人大原学園が独自の見解で作成・提供しており、試験機関による本試験の結果等について保証するものではありません。本解答例の著作権は学校法人大原学園に帰属します。無断転載・無断複製を禁じます。

受 験 番 号											
2	5	0					-				

総合計採点欄			
			点

第3問(配点20点)

対	応	策	は	、	製	造	時	間	短	縮	の	た	め	の	、	①	不	適	合
品	発	生	記	録	の	デ	ー	タ	ベ	ー	ス	化	、	原	因	分	析	、	再
発	防	止	等	に	よ	る	作	り	直	し	の	ム	ダ	削	減	、	②	毎	日
の	資	材	管	理	の	徹	底	に	よ	る	、	発	注	後	の	原	料	紙	待
ち	に	よ	る	作	業	停	滞	の	ム	ダ	削	減	、	等	を	助	言	す	る。

第4問(配点30点)

取	り	組	み	は	、	①	製	造	面	：	新	た	に	必	要	と	な	る	厳
密	な	品	質	基	準	へ	の	対	応	の	た	め	の	、	マ	ニ	ュ	ア	ル
作	成	と	作	業	者	へ	の	O	J	T	の	実	施	、	検	査	体	制	の
強	化	、	②	販	売	面	：	紙	加	工	品	の	ニ	ー	ズ	の	高	ま	り
に	対	し	、	紙	パ	イ	プ	需	要	の	喚	起	を	図	り	顧	客	を	開
拓	す	る	た	め	の	営	業	体	制	の	強	化	、	等	を	助	言	す	る。

本解答例は学校法人大原学園が独自に作成したもので、予告なしに内容を変更する場合があります。また、本解答例は学校法人大原学園が独自の見解で作成・提供しており、試験機関による本試験の結果等について保証するものではありません。本解答例の著作権は学校法人大原学園に帰属します。無断転載・無断複製を禁じます。